

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
英語Ⅱ		塚原 昌子	演習	2	前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件				
学習目標	アメリカ漫画「スヌーピー（チャーリーブラウンと仲間たち）」の世界を英語で学びながら、日本とアメリカそして日本語と英語の文化の違いを学ぶ。具体的には、英語の基礎を復習しながらその先の読む力、話す力、聴く力そして話す力の総合的な英語運用能力をつける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	Unit 1:make を使う表現	ボディーランゲージ：非言語コミュニケーション			
2	Unit 2:give を使う表現	仲間の悩み相談：お金と社会的地位			
3	Unit 3:run を使う表現	友情はずっと続くよ：現代人、ステレオタイプ			
4	Unit 4:come を使う表現	社会の中のグループとしての仲間たち：帰属意識			
5	〈Unit 1-4 テストと復習〉	Unit 1-4 テストと復習+コーヒープレイク①			
6	Unit 5:get を使う表現	音楽が僕の趣味！：個人とグループのアイデンティティ			
7	Unit 6:take を使う表現	グループの女の子たち：性とジェンダー			
8	Unit 7:put を使う表現	サリーと弁護士スヌーピー：法と社会の調和			
9	Unit 8:set を使う表現	ライナスの安心毛布：安心の感覚			
10	〈Unit 5-8 テストと復習〉	Unit 5-8 テストと復習+コーヒープレイク②			
11	Unit 9:see を使う表現	意地悪ルーシー：文化とユーモア			
12	Unit 10:turn を使う表現	いつかカボチャ大王が…：宗教と信仰			
13	Unit 11:do を使う表現	あーあ、憂鬱なヴァレンタインデー！：愛とロマンス			
14	Unit 12:go を使う表現	チャールズ・シュルツ氏の仕事と生涯：「スヌーピー」の本質			
15	〈Unit 9-12 テストと復習〉	Unit 9-12 テストと復習+コーヒープレイク③、実践英会話			
参 考 書	毎回 英和・和英辞書を必ず持参のこと（電子辞書可）				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	「Enjoy English with Charlie Brown and Friends」南雲堂 を毎回、予習する。				
評価の方法と時期	小テストを実施、出席状況、学習意欲など平常点を重視する。				